

# 公立大学における理工系人材の育成に向けた支援

【担当省庁】 文部科学省

## 奈良県における取組

### 1. 背景・課題

#### ■ 若者の流出

- ・ **県外大学**への進学率が高い（8割以上）・・・特に**理工系の進学先**の創出が必要
- ・ **県外就業率**が高い（全国3位）・・・魅力ある**雇用の創出**が必要

#### ■ 県内産業の競争力向上

- ・ 県内の**工場立地件数**は増加傾向（全国9位）
- ・ **県内総生産**(名目)は全国平均より**低い**（全国37位）
- ・ 高度化・多様化する**技術課題**や**人材不足**への**対応が急務**

#### ▼20~29歳の転入超過率

1位	東京都	3.82%
2位	神奈川県	1.73%
46位	山形県	▲2.65%
<b>47位</b>	<b>奈良県</b>	<b>▲3.32%</b>

2021年 住民基本台帳人口移動報告(総務省)、住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(総務省)より教育振興課で作成

### 2. (仮称)奈良県立工科大学の設置

上記の課題に対応するため

高い研究力・人材育成力を有した**工学系大学**の設置を目指す

R8目標

**大学院を先行設置**（仮キャンパス確保を検討中）

・・・**地域の産学官連携の中核**としての大学の特色を早期に確立

R13目標

**学部を併設**（三宅町スタートアップヴィレッジ内(右記)に新キャンパスを整備）

#### ■ 教育・研究のポイント

- ・ 企業との連携により実社会につながる特色ある工学系教育・研究を推進
- ・ アントレプレナーシップ教育、芸術や哲学など幅広いリベラルアーツ教育を展開
- ・ **社会人(リカレント教育)**や**留学生**など、多様な人材が学べる環境を整備
- ・ **国内外のどこからでも**授業に参画（オンラインと対面のハイブリット型を基本）

#### ■ 優秀な教員が活躍できる環境を整備

- ・ 研究機関、企業、他大学等との連携
  - ① 研究機関、企業等の**サテライトラボ**の設置など共同研究拠点の整備を推進
  - ② 大学と研究機関、企業等との**ダブルアポイントメント**や兼業を柔軟に認める
- ・ 原則として**年俸制**とし、**成果に応じたインセンティブ**を付与
- ・ **定年を高め(70歳等)**に設定し、幅広い年代の**人材が活躍できる環境**を整備
- ・ 産学官の**人材が交流できる知的交流空間の整備**

### 3. 大学を核とした産学官連携拠点(スタートアップヴィレッジ)の形成

(奈良県の特徴)

地場産業の製薬、奈良にゆかりの深い“漢方”

スポーツ施設の整備 (R13国スポ開催予定)

**デジタル×健康**等をテーマとした**産学官連携拠点**の構築を検討中  
(医工連携、創薬、介護…)

#### ■ まちづくりのポイント

- ・ **デジタル技術の開発・応用**により、心も体も健康に生き生きと暮らせるまち
- ・ 大学のキャンパスや研究機関・企業等のサテライトラボ、スタートアップ創出のための**インキュベーションスポット**等が、シームレスにつながるエリア設計
- ・ 日常的に**知的な交流**が生まれるような仕掛けづくり

#### 大和平野中央田園都市構想

～ウェルビーイングなまちづくり～



奈良県磯城郡  
(川西町・三宅町・  
田原本町)



三宅町：スタートアップヴィレッジ (イメージ)

#### 国にお願いすること

奈良県では、地域の産学官連携の中核となる工学系大学の新設を目指している。国において検討されている**成長分野(デジタル・グリーン等)**をけん引する大学の**機能強化**に向けた**新たな基金を含む支援**については、

- ① **公立大学**における**学部・大学院の新設**を支援対象としていただくこと
- ② キャンパス整備のための**施設整備費**や**用地費**などの初期投資を支援に含めていただくこと をお願いしたい。